

時系列統計データ検索サイトにおける「業態別の日銀当座預金残高」
に関するデータ系列の拡充について

日本銀行では、情報提供を一段と充実させる観点から、時系列統計データ検索サイトにおける「業態別の日銀当座預金残高」(「(参考)付利の対象となる当座預金残高」)のデータ系列を拡充することとしました。

これにより、「業態別の日銀当座預金残高」(月次)において、現在公表している全ての計数を、時系列統計データ検索サイトで利用することが可能となります。

新たに追加される項目は以下のとおりです。

	追加項目 ^(注)	追加コード	追加期間	公表開始日
①	プラス金利適用残高の上限値 都市銀行 地方銀行 第二地銀協加盟行 外国銀行 信託銀行 その他準備預金制度適用先 準備預金制度非適用先 うち証券 補完当座預金制度適用先合計	MACAB301201 MACAB302201 MACAB303201 MACAB304201 MACAB305201 MACAB306201 MACAB311201 MACAB312201 MACAB320201	2016年2月～	2018年 10月18日
②	ゼロ金利適用残高の上限値 都市銀行 地方銀行 第二地銀協加盟行 外国銀行 信託銀行 その他準備預金制度適用先 準備預金制度非適用先 うち証券 補完当座預金制度適用先合計	MACAB301301 MACAB302301 MACAB303301 MACAB304301 MACAB305301 MACAB306301 MACAB311301 MACAB312301 MACAB320301	2016年2月～	
③	貸出支援基金等の平均残高のうち 2016年3月末における貸出支援基金および被災地金融機関支援オペの合計残高を上回る金額	MACAB32030101	2016年5月～	
④	MR Fに関する特則に基づくMR Fの受託残高に相当する金額	MACAB32030102	2016年4月～	

(注) 直近2か月は速報値。

本件に関する照会先：金融市場局市場調節課 (03-3277-1362)

(参考)

時系列統計データ検索サイトに新たに追加する項目

- ・赤枠の計数にかかる項目を、時系列統計データ検索サイト（統計別検索＞預金・マネー＞業態別の日銀当座預金残高＞（参考）付利の対象となる当座預金残高）に追加します。

(参考) 付利の対象となる当座預金残高（当月16日～翌月15日の平均残高、適用金利別）¹

(単位：億円)

	都市銀行				地方銀行				第二地銀協加盟行			
	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵
略												
5月	1,377,830	(807,110)	(573,889)	0	341,705	(151,360)	(202,498)	228	65,312	(39,223)	(33,542)	388
6月	1,396,106	(807,163)	(592,299)	0	356,830	(151,046)	(215,382)	589	67,497	(39,189)	(35,347)	318
7月 ⁷	1,395,640	(807,100)	(590,410)	0	352,690	(151,120)	(216,010)	390	64,780	(39,180)	(35,460)	200
8月 ⁷	1,415,480	(807,310)	(610,290)	0	355,590	(151,270)	(220,200)	0	65,510	(39,190)	(36,430)	150
	外国銀行				信託銀行				その他準備預金制度適用先			
	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵
略												
5月	282,547	(224,594)	(62,164)	28,945	422,096	(160,107)	(186,574)	77,976	851,904	(525,158)	(259,953)	118,470
6月	291,021	(224,597)	(69,895)	30,099	436,102	(160,196)	(194,876)	83,863	870,342	(525,126)	(282,869)	115,741
7月 ⁷	298,410	(224,600)	(69,870)	34,420	439,060	(160,200)	(190,940)	90,280	841,310	(525,000)	(283,290)	88,150
8月 ⁷	303,340	(224,570)	(75,520)	38,430	445,680	(161,100)	(189,970)	97,150	827,880	(524,990)	(297,800)	61,310
	準備預金制度非適用先				うち証券 ⁶				補完当座預金制度適用先合計			
	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ⁴	マイナス金利適用残高 ⁵	当座預金残高 ²	プラス金利適用残高 ³	ゼロ金利適用残高 ^{4,5,9}	マイナス金利適用残高 ⁵
略												
5月	296,102	(189,730)	(128,832)	20,188	69,856	(56,178)	(15,168)	4,398	3,637,497	(2,097,283)	(1,447,453)	246,195
6月	304,261	(188,085)	87,830	20,685	67,524	54,964	10,494	1,352	3,722,159	2,083,483	1,307,819	251,295
7月 ⁷	305,880	(189,672)	(138,610)	19,760	73,010	(56,178)	(17,134)	3,240	3,697,770	(2,096,989)	(1,529,279)	233,210
8月 ⁷	306,960	(187,854)	95,722	14,340	71,750	54,600	11,571	980	3,720,430	2,082,734	1,388,131	211,380

- (注1) 四捨五入の関係で全体と内訳の合計が一致しない場合がある。
- (注2) 補完当座預金制度により付利の対象となる当座預金または準備預り金。
- (注3) 当座預金残高から所要準備額を差し引いた金額のうち、2015年1月～12月の積み期間における当座預金の平均残高（基準平均残高）から、付利を行う積み期間における所要準備額を差し引いた金額を満たすまでの金額。括弧内の計数は上限値。
- (注4) 次の(1)および(2)の合計金額。括弧内の計数は上限値。
- (1) 当座預金残高のうち所要準備額を満たすまでの金額
- (2) 当座預金残高から所要準備額およびプラス金利適用残高を差し引いた金額のうち、次の①、②、③および④の合計金額を満たすまでの金額
- ① 付利を行う積み期間における貸出支援基金（円建ての借入れに限る）、被災地金融機関支援オペおよび熊本地震被災地金融機関支援オペの平均残高
- ② ①の残高のうち、2016年3月末における貸出支援基金および被災地金融機関支援オペの合計残高を上回る金額
- ③ 基準平均残高に一定の掛目（基準比率）を乗じた金額（マクロ加算額）
- ④ 「補完当座預金制度の利息の計算方法の特則」に基づくマネー・リザーブ・ファンドの受託残高
- (注5) 当座預金残高からプラス金利適用残高およびゼロ金利適用残高を差し引いた金額。
- (注6) 「証券」は金融商品取引法上の有価証券関連業を行う第一種金融商品取引業者。
- (注7) 速報値。計数は、10億円単位で端数を四捨五入したもの。
- (注8) 括弧内の上限値のうち、(注4)(2)②の金額は、前々積み期間は206,836億円（確報値）、前積み期間は206,710億円（速報値）、当積み期間は207,130億円（速報値）。
- (注9) 括弧内の上限値のうち、(注4)(2)④の金額は、前々積み期間は91,264億円（確報値）、前積み期間は87,330億円（速報値）、当積み期間は83,020億円（速報値）。